

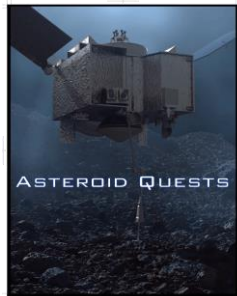
D & D ピクチャーズ 2023 新作ラインナップ

株式会社D & D ピクチャーズ 山口 理名

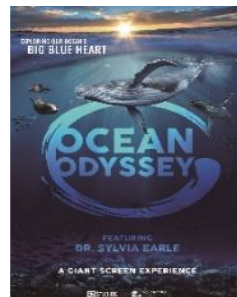
D & D ピクチャーズの新作番組のラインナップを中心に、
当社で制作・配給している番組、展示業務についてご案内いたします。



アニマルキング
ダム(仮)



アステロイド
クエスト(仮)



オーシャンオデ
ッセイ(仮)



星空を
見上げて

★この他にも多数ダイジェストでご紹介いたします！

合同会社アルタイル トピックス・(最新配給作品)

合同会社アルタイル 加藤 治

皆様から弊社へのご愛顧とご支援をいただき、コロナ禍においても事業を継続することができました。皆様には心より厚く御礼申し上げます。

弊社では、このしばらくの間、オリジナル番組のコンテンツ力の強化を図りました。クオリティを高め、より良いものを上映しやすい価格で配給できるよう、様々な制作の方法の検討を行い、おかげさまで多くのプラネタリウムにて上映いただいております。

また、これら番組の評価と新たな販路の拡大を目的として、弊社制作2作品を英語化し、海外のフルドームフェスティバルへの出展や海外のプラネタリウムへの配給を試みています。

さらに、セガトイズ社製の家庭用プラネタリウムのフラッグシップモデル「ホームスターグラニティ」に30を超えるプラネタリウム番組の配信を行い、多くのご家庭でお楽しみいただいております。

このような弊社の近年のトピックスや(時間がありましたら)最新配給作品をご紹介します。

GOTO NEXT 2023

株式会社五藤光学研究所 冠木 レオ

五藤光学研究所のこれまでの納入実績や活動、最新の機器システムなどをご報告すると共に、これからのわたしたちの取り組みなどをご紹介いたします。



GOTO image works (株) 会社紹介

GOTO image works 株式会社 田中 正明



GOTO image works 株式会社は昨年 6 月 1 日より、株式会社五藤光学研究所の子会社として設立されました。五藤光学の番組制作部門が映像制作プロダクションとして独立した会社です。昨年の郡山大会では、設立後すぐであったため、具体的な紹介ができませんでしたが、改めて紹介をしたいと思います今回発表の場を設けさせていただきました。

五藤光学本社とは、親会社子会社として別組織になってはいますが、業務内容はこれまでと変わりはありませんので、何かご用命あればこれまで同様に五藤光学に発注していただければご対応いたしますので、気兼ねなくご相談していただければと思います。

今後ともよろしく願いいたします。

アストロアーツの近況報告

株式会社アストロアーツ 上山 治貴

昨年度から、アストロアーツ主催でステラドームのユーザー向けに「ステラユーザー研修会」を実施しています。基本オンラインで配信し、「操作の基本」「学習投影」など毎回テーマを絞って実際の投影事例なども交えることで、ユーザーの技能向上に役立つと好評をいただいております。各館の皆様が様々な工夫をされているので、研修会を通じて共有できていければと考えています。本年度も2か月おきを目途に開催を続けていきます。

また、ステラドームスクールも各地で活用が広がり、特に松本市教育文化センター様におきましては「星空プログラミング」と銘打ち定期的な会合が続いています。「見るプラネタリウム」から「参加するプラネタリウム」と、市民参加型の活動として、今後もサポートを続けていきます。

ステラドームプロには、モバイルなどバリエーションが様々ありますが、すでにデジタル投影システムが導入されている館に向けて「ステラドームプロライト」という形態のサービスの提供を開始しました。日本未来科学館様に1号機が納品されました。

ステラナビゲータ 12 を今春リリースしました。今回は番組エディタを搭載して、ステラドームとの連携をより密接にリンクできるようにしました。ステラドームプロユーザー様向けの優待販売もごございますので、ぜひご利用ください。

コニカミノルタプラネタリウムの取り組み 2022-2023

コニカミノルタプラネタリウム株式会社
ソリューション営業グループ 高橋 知秀

当社が 2022 年から 2023 年にかけて手掛けた様々なプロジェクトや、今後予定しているプロジェクトや、プラネタリウム 100 周年記念事業についてご紹介いたします。



大平技研の最近の活動と新製品のご紹介

有限会社大平技研 大平 貴之

「あらゆる場所に星空を」をキーワードに活動してまいりました弊社ですが、昨 2022 年度は、コロナウイルスの影響も徐々に落ち着き、活況な 1 年となりました。ここでは、弊社の 2022 年度の主な活動を紹介いたします。

国内では、はまぎんこども宇宙科学館に、MEGASTAR-IIA を納入致しました。

- ・世界最多 20.3 等級までのおよそ 12 億個の星を投影。ギネス世界記録に認定。
- ・新方式の自在な動きを実現する 4 軸制御技術「SWING AXIS」を初搭載。

海外では、タイ国 Phitsanulok 市に MEGASTAR-IIA を納入、E&S 社の Digistar とハイブリッドを構成。中国科学院上海天文台に MEGASTAR-Neo を納入、SkyExplorer (RSA) とのハイブリッドを構成。アラブ首長国連邦 Sharjah Centre for Astronomy & Space Sciences (UAE) のリニューアルオープンでは、Zeiss 社 Uniview とハイブリッドを構成致しました。

また、イベント事業においても、西武ライオンズ本拠地ベルーナドームでの 1 万人同時観覧 GIGANIUM の上映、種子島の洞窟プラネタリウム、坂戸児童センター「こどもまつり」、千葉県立現代産業科学での夏休み上映などについてレポート致します。

さらに、光学式の新製品について簡単にご紹介致します。

合唱曲“COSMOS”「君も星だよ」がテーマ

「COSMOS～光との約束～」番組紹介

株式会社マイクロミュージアムラボラトリー 近清 武

【作品概要】

合唱曲 COSMOS は、日本中の小中高高等学校で歌われている人気ナンバー1の合唱曲。その宇宙観と「君も星だよ」という“科学と心”の視点を育むメッセージに感銘を受け、当社で企画・脚本・監督した作品。女優の宮崎ますみさんも、魔法使い役で声優として参加。人気の合唱曲 COSMOS が歌う宇宙を、科学の視点と心の視点、そしてジブリ映画作品「耳をすませば」背景美術担当の画家 井上直久氏の描く世界観で旅する“宇宙ファンタジー”

HP : cosmos-hikari.com



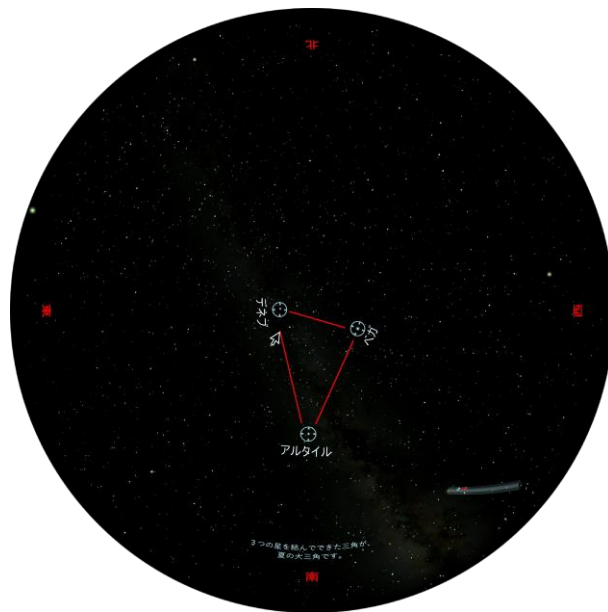
ドーム映像で体感！スマートポインターのご紹介

株式会社オリハルコンテクノロジーズ 高幣 俊之

スマートポインターの魅力を知るには、プラネタリウムのドーム内で実際に使ってみるのが一番です。今回はその魅力の一端でも感じていただけるよう、ドーム映像を用意してみました。

仕組みや機能の説明のほか、普段の生解説の中でどのようにスマートポインターを活用できるか、具体的な事例を交えてご紹介させていただきます。

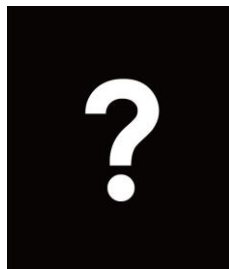
※ 御自身の施設でもご覧いただけるよう、ドーム映像版と平面版を後日配布いたします。



D & D ピクチャーズ 2023 新作ラインナップ

株式会社D & D ピクチャーズ 大野 聖華

D & D ピクチャーズの 2023 年新作ラインナップを中心に、当社で制作・配給している番組についてご紹介いたします。



シークレット
お楽しみに!



新オーロラを
見た恐竜たち



しまじろう
まほうのしまの冒険



かいけつゾロリ
ラララ♪スターたんじょう



ニャンちゅう!
プラネタリウムチュー!

合同会社アルタイル・最新配給作品のご案内

合同会社アルタイル 加藤 治

最新配給作品（2022～2023）のドームトレーラーをご覧ください。

配給の詳細は以下のアドレスにて

<https://altairllc.jp/distribution/>



ソラの宇宙天気予報
制作：(株)クラッチベース



ヤドカリくん まんげつのひみつきち
制作：(株)クラッチベース



脱出のプラネタリウム
制作：田島秀樹事務所(有)



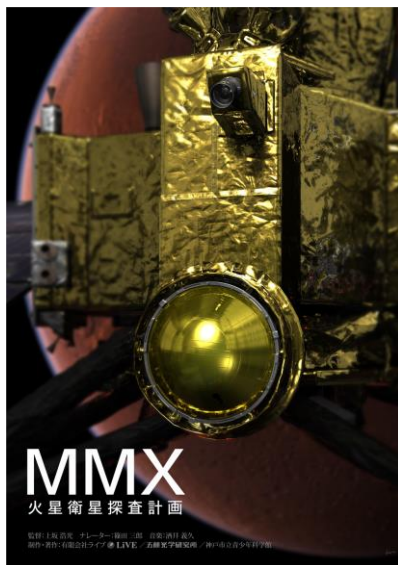
月をめざして
制作：合同会社アルタイル



ルネサンス
制作：合同会社アルタイル

「MMX 火星衛星探査計画」「いのちを探して」新作のご紹介

有限会社ライブ 上坂 浩光



© MMX 製作委員



© 四日市市／有限会社ライブ

2024年2月完成予定の「MMX 火星衛星探査計画」は、はやぶさ2に続くサンプルリターンミッションを描きます。MMXのミッション紹介にとどまらず、リュウグウのサンプル解析や人類と宇宙のかかわりという広い視野で宇宙探査を捉えた作品です。

もうひとつの「いのちを探して」は、生解説者が進行するタイプの作品で、その場の選択によって、金星か木星への旅を選べます。こちらはすでに完成しており、2023年6月より配給が開始されています。

スターライトスタジオ新作紹介 2023

合同会社スターライトスタジオ 松島 幸子

スターライトスタジオの2022年～2023年に制作した新作番組を中心に、新たに制作したショートコンテンツなどご案内いたします。

コスモプラネタリウム渋谷様と共同で制作した「Starry Music～オーケストラで奏でる宇宙～」、「宇宙の話をしよう～Tales of the Cosmic Voyage～」の番組紹介やお薦めのポイント・制作の様子を紹介してまいります。

また番組の本編映像や、馬場ふさこ氏の新作SP「sakura」、新たなショートコンテンツをフルドーム映像でお楽しみください。



五藤光学研究所 新作配給番組 2023-2024

株式会社五藤光学研究所 戸川 竹詩

五藤光学研究所の2023年から2024年リリース予定の新作配給番組をご案内いたします。
好評配給中の『宇宙なんちゃら こてつくん プラネタリウム』や『ダイナソー・サバイバル』、
配給開始の新作『プラネタリウムでチョコちゃんに叱られる！2 チコとキョエの星空タイムトラベル 謎のラニアケア超銀河団』、今後配給予定の『MMX』『詩のプラネタリウム』などをご紹介します。

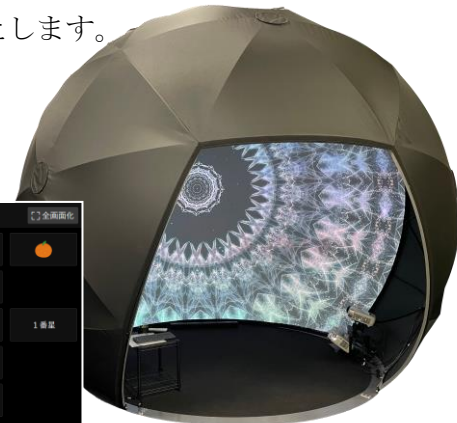
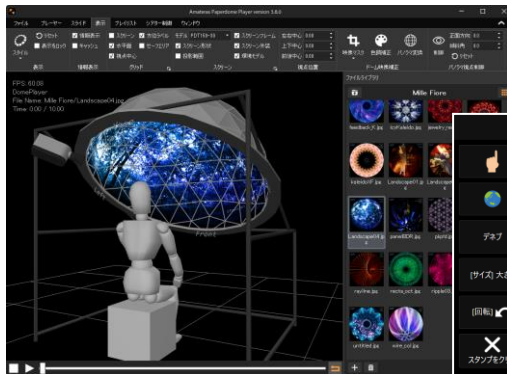
また「一プラネタリウム誕生100周年—五藤光学の取り組み」についてもご案内いたします。



オリハルコンテクノロジーズ Works 2023

株式会社オリハルコンテクノロジーズ 高幣 俊之

スマートポインターや関連ツール、Amateras Paperdome Player など、最新のハード・ソフトウェア製品の数々をご紹介します。
また、展示ブースやドーム映像プレゼンの裏話もご紹介いたします。



株式会社さらい 新作配給番組のご紹介

株式会社さらい 森沢 真紀

2023年にリリースおよびリリース予定の新作配給番組を中心にご紹介いたします。

最新作として人気アニメ「おしりたんてい」と科学番組「コズミックフロント」がコラボした新作スペシャルアニメ 2作をプラネタリウム番組として公開することとなりました。「コズつとなぞとき！うちゅうのおおどろぼう」「コズつとなぞとき！きえたきょうりゅうかせき」どちらも謎解きの要素をそのままに科学要素を盛り込み、子どもたちを惹き付ける演出満載です。

最新作もう1本は、今年4月にIMAX限定劇場公開された「イントゥー・ザ・ネイチャー」。アメリカの大自然をIMAX映像の迫力をもってドームマスター映像で再現しました。宇宙飛行士の野口聡一さんをナレーションに迎え、SDGsを一緒に考えるような、自然と人のつながりに思いを馳せる番組です。最新作のほか、準新作について予告編映像や本篇一部映像をご紹介します。



★八王子星座絵のご紹介★

Team★ANAGO 八王子

【かわいい】をテーマに、星座の世界を自分色に染め上げました。

- 「美しい」とは一味違うポップなテイストで、明るく楽しい星座解説のお供に。
- 恒星名の意味を踏まえたポーズやレイアウトで、記憶に残る星空案内のお供に。
- 既存の星座絵を怖がってしまうベビー・キッズ投映にもおすすめです。

今回はアピールポイントを映像にてご紹介いたします。

全球表示デモは下記 Web ページも併せてご覧ください。

<https://bit.ly/CnsPicHachiohji>



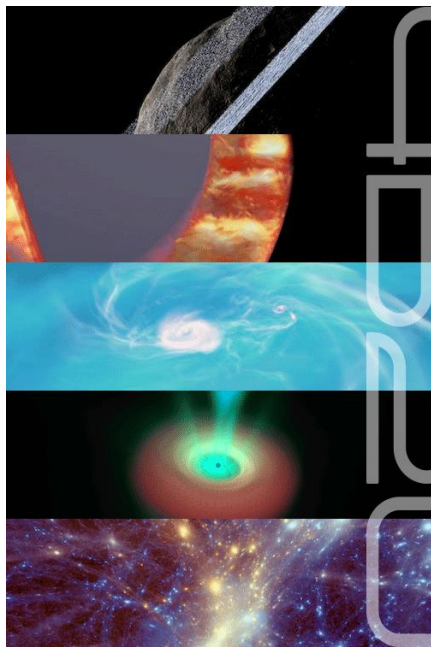
国立天文台 4次元デジタル宇宙（4D2U）プロジェクト ドーム映像紹介

国立天文台 4次元デジタル宇宙プロジェクト 福士 比奈子

国立天文台 4次元デジタル宇宙（4D2U）プロジェクトでは、最新のシミュレーション天文学の成果を可視化し、映像ファイルをウェブ上にて無料で公開しています。またプラネタリウム向けに、ドームマスターデータを無料で提供しています。今回の発表では、近年制作した映像を中心に、ダイジェストで以下の5作品を紹介します。

「小惑星カリクローの二重リング」「太陽内部の対流と磁場」「多重星の形成」「ブラックホールを取り巻くガス円盤」「ダークマターハローの形成・進化（Ⅲ．網目構造、ボイド構造の形成）」

■4D2U Project Website: <https://4d2u.nao.ac.jp/>



プラネ 100 周年記念番組「宇宙の模型～プラネタリウム誕生物語」ほか

Astrolab/Polano LLC 広橋 勝

郡山大会での発表以来、様々な形でプラネタリウム 100 周年記念関連のコンテンツ制作をしてきました。

今回の発表では 8 月完成予定のフルドーム番組「宇宙の模型～プラネタリウム誕生物語」のハイライトシーンをドーム映像でご覧いただきます。

フルドーム番組以外でも生解説の素材やポスターなど様々な形でご活用いただければと考えております。

また昨年「長野県は宇宙県」連絡協議会のご依頼で制作した短編作品「トモエゴゼンは眠らない」についてもご紹介いたします。

ウェブサイト: <https://astrolab.jp/>



新作番組「ORIGIN 太陽系のはじまりを求めて」の紹介

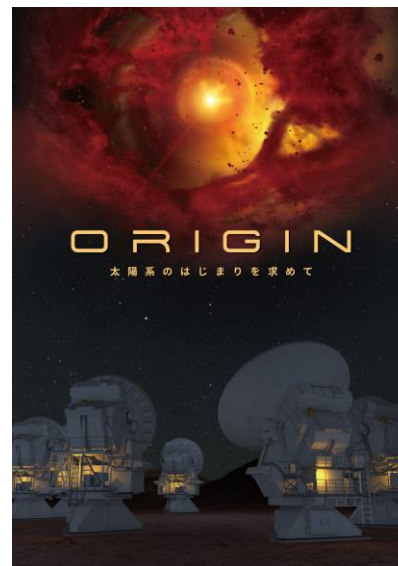
大阪市立科学館 西野 藍子

この作品は、2023年3月に本格運用10周年を迎えたアルマ望遠鏡の成果をもとに、惑星系の形成について解説した番組です。

監修に国立天文台の阪本成一教授を迎え、シナリオを太田のみさん、そして大阪市立科学館、合同会社スターライトスタジオ、多摩六都科学館が共同で制作し、コスモプラネタリウム渋谷の協力のもと完成しました。

アルマ望遠鏡が観測した原始惑星系円盤の驚くべきすがたは、まさに私たちの太陽系がどのようににはじまったのかを知る手がかりです。本番組では、その部分にこだわって映像化しました。

「アルマは僕たちに何を見せてくれるのか。アルマを通して、僕たちは何を知ることができるか。僕たちの過去へつながり、未来へもつながっていく、素晴らしい可能性について。さあ、アルマとともに、『はじまりを探る旅』に出てみよう！」



©「ORIGIN」製作委員会

コニカミノルタプラネタリウム 配給番組のご紹介

コニカミノルタプラネタリウム株式会社
ソリューション営業グループ 池上 信太郎

当社でこの1年間にて制作・配給をさせていただいた新作の中から、いくつかの映像をご覧ください。また、Connected Dome Library など配信の取り組み、制作進行中の番組についてもご紹介いたします。

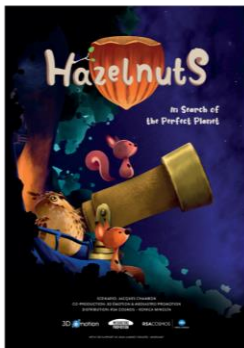
 CONNECTED DOME LIBRARY



©さくらプロダクション/日本アニメーション



企画・配給 コニカミノルタプラネタリウム株式会社
©LEVEL-5/妖怪ウォッチプロジェクト・テレビ東京



制作：福岡市科学館/
コニカミノルタプラネタリウム株式会社